

平成26年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	東京大学	主たる交流先の 相手国	ロシア
構 想 名	自然科学と社会基盤学の連携による日露学生交流プログラム		

〔評価コメント〕

本構想は、ロシアを代表する2大学を相手大学とし、ロシア科学アカデミーとの交流も視野に入れつつ、日露相互の強みを活かした理工系分野での確固たる交流拠点の形成を目的としたプログラムであり、次世代の研究リーダーの育成に向けて、先導的な教育プログラムを組織的に展開しようとする意欲的な取組である。これまでの交流実績に加え、貴学の研究ユニットを活かした体制で実施する計画となっており、高く評価できる。

また、受入体制については、英語によるカリキュラムや学生の支援体制において「グローバル30」の実績があり、加えて4ターム制の導入など教育のグローバル対応について期待が持てる。

一方で、本構想による日露交流で得た成果を、貴学における他の部局あるいは全学へどのように展開していくのか、また、他大学へどのように波及させていくのか、更なる検討が望まれる。

最後に、今回「大学の世界展開力強化事業」に採択された貴学におかれては、将来の日露関係を見据え、ロシアとの間の架け橋となるリーダー人材の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。